

令和5年度 第44回岩手県中学校新人大会バドミントン競技 開催要項

- 1 主催 岩手県中学校体育連盟 岩手県教育委員会 岩手県バドミントン協会 奥州市教育委員会 金ケ崎町教育委員会
- 2 後援 岩手県 奥州市 金ケ崎町 (一社)奥州市体育協会 金ケ崎町体育協会
- 3 主管 胆江地区中学校体育連盟 岩手県中学校体育連盟バドミントン専門部 奥州市バドミントン協会
金ケ崎町バドミントン協会
- 4 期日 競技(団体戦) 令和5年11月18日(土) 8:40~16:30
競技(個人戦) // 11月19日(日) 8:35~16:30
- 5 会場 奥州市総合体育館(〒025-0066 奥州市水沢区羽田町うぐいす平72番地 TEL:0197-22-7000)

6 参加資格

- (1) 参加者は各地区中体連の加盟校に在学し、学校教育法第1条に基づく当該中学校生徒であること。
- (2) 各地区中体連新人大会において、県大会の参加資格を得たチーム及び個人であること。なお、(公財)日本バドミントン協会の登録は必要としない。
- (3) JOC選手権大会ジュニア新人の部の県代表で、地区新人大会の日程が重なり、地区新人大会に出場できなくなった選手には、県新人大会個人戦シングルスへの出場権を与える。
- (4) 個人情報の取り扱い
岩手県中体連は、取得する個人情報について適正に取り扱う。参加者は、大会運営上必要なプログラム・ホームページ・報道発表・記録集等への氏名・所属校・学年及び競技ごとの必要事項等の記載について同意することを原則とする。
- (5) 個人情報の利用目的
大会参加者の氏名・所属校・学年・及び競技必要事項等については、大会運営に必要なプログラム・掲示板・ホームページ・報道発表・記録集等へ掲載するために利用、活用する。

7 参加人員

- (1) 団体戦、個人戦とも、同一選手が単複を兼ねて出場できない。
- (2) 団体戦の参加者は、監督、選手5~7名、コーチ(又はマネージャー)とする。マネージャーは、当該校の教職員または生徒とする。選手、コーチ(又はマネージャー)の追加は認めない。
- (3) 個人戦のベンチ入り可能な者は、監督、団体戦のコーチ(又はマネージャー)、アドバイザー、団体戦の選手の中から2名までとする。監督は、必ずベンチ入りすること。並行試合で監督不在の場合、必ず監督が入るためのベンチを空けておくこと。
- (4) 監督、コーチ、アドバイザーの服装は、襟付きシャツ、長ズボン、シューズとする。

8 参加基準 男女とも参加数は、次の通りとする。参加数は各地区大会への参加申し込み時の数により決定する。

団体戦		個人戦	
地区予選無し、参加校 2校	1校	地区予選無し	1複1単
地区予選参加校 3~ 5校	2校	地区予選参加校 2校	2複2単
地区予選参加校 6~ 8校	3校	地区予選参加校 3~ 9校	3複3単
地区予選参加校 9校以上	4校	地区予選参加校10校以上	4複4単

9 引率者及び監督等

- (1) 引率者及び監督は当該校の校長・教員(非常勤は除く)・部活動指導員(※1)とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要項のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会(予選を含む)で登録できる学校は1校のみであること。
 - ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体(含む教育委員会)、体育(スポーツ)協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※1 ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- (2) 学校事情等により、校長がやむを得ないと判断し、当該市町村教育委員会(以下「教育委員会」という)又は設置者が同意した場合に限り、「県中総体、県中新人大会引率・監督細則」により、校長及び教育委員会又は設置者が同意した代理引率・代理監督を特例として認める。なお、部活動指導員は、他校の代理引率者及び代理監督にはなれない。
- (3) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とし、所定の様式に従った「学校教職員外コーチ任命承認願」を参加申込と同時に提出すること。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員または生徒とする。
 - ※外部コーチ...校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。
 - ※校外コーチ...クラブ・道場などの指導に当たっている者。

- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 10 競技規則 (公財) 日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定並びに岩手県中学校体育連盟バドミントン専門部申し合わせ事項による。
- 11 競技方法 学校対抗の団体戦（複・単・複）及び個人戦をトーナメント法で行う。団体戦は初戦より2点先取で行う。全試合正規ポイントで行う。
- 12 組合せ 組合せは、団体戦・個人戦とも専門部抽選で決定する。団体戦・個人戦において同一地区同士は1回戦では対戦しないこととする。
- 13 使用シャトル (公財) 日本バドミントン協会検定合格球を使用する。
- 14 表彰 男女とも団体戦・個人戦ともに、第3位までに賞状を授与する。団体戦の優勝校にはエントリ一選手全員に賞状を授与する。
- 15 参加申込 (1) 岩手県中体連ホームページから「参加申込書」及び必要に応じて「学校教職員外コーチ・アドバイザー任命承認願い」をダウンロードし、必要事項を記入して18 連絡先に郵送のこと。
(2) 申込締切 令和5年9月29日(金) 必着
(3) 参加料について ※当日受付にて納入のこと。
一人1,000円(団体・個人の両方に出場する選手は重複して支払う必要はない)
- 16 諸会議 監督会議は実施しない。登録者の変更及び棄権は受け付け後直ちに本部に変更用紙を提出すること。変更用紙は当日監督に配布する。提出された変更用紙はオーダー交換所付近に掲示する。
- 17 その他 (1) 試合時の服装は、(公財) 日本バドミントン協会検定合格品のユニフォームを着用する。
(2) 上段に学校名、下段に姓を表示したゼッケンを背面に着用すること。学校名には、中学校の「中」の文字を必ず入れること。同姓がチーム内にいる場合は、名前の一文字目を小さく入れること(一文字目も同じ場合は二文字目も入れること)。サイズは縦20cm以内、横30cm以内とする。ゼッケンは4点留めとする。

滝沢南中

下村

同姓がない場合

滝沢南中

下村智

同姓がいる場合

- (3) 今大会の団体戦・個人戦ベスト4の地区に、次年度県中総体のシード権を与える。
- (4) 申込の際、申込書のデータを9月29日(金) 16:30までに雫石中・滝浦先生にもメールで送信すること。
【雫石中・滝浦先生 E-mail】 helvetica1314@gmail.com
- (5) 団体戦出場校はチーム写真・紹介文を、各地区で定めた期日・方法で各地区専門委員長に送付すること。
- (6) 練習会場としての前日の会場開放は行わない。
- (7) 大会期間中の換気、空調使用は、状況に応じて競技役員で決定するものとする。
- (8) どちらかが初戦の場合のみ試合開始前に練習時間をとる。
- (9) 観覧席、待機場所については地区ごとに割り当てる(朝の混雑解消のため)。
- (10) 期間中の開館時間は8:00とする。席確保のため朝早くから入り口前に並ばないこと。
- (11) 競技中の事故については応急処置のみ主催者が行う。大会参加者は健康保険証を持参することが望ましい。
- (12) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
- (13) 大会期間中の負傷、疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用する。
- (14) 自然災害及び緊急事態(重大事故、食中毒及び感染症等)が大会直前に発生した場合の対応として、大会期間中(大会前日から大会終了日まで)に「岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ」を開設する。

<岩手県中学校体育連盟 緊急連絡用ホームページ>

<https://i-chutai.jimdosite.com>



18 連絡先

岩手県中学校体育連盟バドミントン専門委員長 下村 智徳
滝沢市立滝沢南中学校 〒020-0675 滝沢市鶴飼滝向11-1
TEL: 019-687-2021 FAX: 019-687-5063
E-mail: shimura33@gmail.com

◎県中体連事務局からのお願い

各校からの問い合わせは、直接、県専門部の担当者ではなく、各地区専門委員長にお願いします。